リヴ新聞

メンバー
高島梨緒
篠原雛月
中村智葉
舛岡春飛

チーム
海藻

板わかめについて

八月三日にわたしたちは、リヴ®という板わかめを作っているしせつに行って来ました。まず、リヴの板わかめについての説明がありました。その説明で教わったことは、リヴの板わかめの3つのポイントです。

point 1
リヴの板わかめはてんねんである。

point 2
リヴの板わかめはいソ水であらっている。

point 3
リヴの板わかめは、24時間かんそうさせている。

それに、リヴの板わかめは、東京や大阪でも大人気しょう品の一つだそうです。説明が終わった後、リヴの板わかめのパッケージにつける、シールはりをしました。リヴの人たちは、シールはりもとても大切だといっていました。その、わたしたちがはったシールは2まいでした。1まいは、特産品コンクールで優秀賞を取りましたという意味を表すシールで、2まい目のシールはリヴのわかめがどこで取れたか分かるサイトを見ることができるバーコードのシールをはりました。

☆みんな、シールをはる場所をまちがえないように、しんけん!!

板わかめをおいしく!

板わかめは、ごはんにかけて食べるとおいしいそうです。

☆シールの意味を教わっているところ。

☆リヴのかたがたからの板わかめの説明。

板わかめが出来るまで!

① まず海から取って来たわかめを洗います。

② かわかすためにならべます。

③ 24時間 45℃でかんそうさせます。

④ 完成!

リヴの板わかめは、他のわかめとちがい添加物が入っていないから環境にいいです。

リヴの人たちの仕事

リヴに通っているしょうがい者の人たちは、リヴでどんな仕事をしているのでしょうか。聞いてみると2つのチームに分かれて仕事をしているそうです。1つ目は、ちゅうぼうで板わかめを長方形に切り、重さを量り、ふくろに入れて閉じるという仕事をしていました。

2つ目は、シールをはる仕事です。バーコードや賞、味きげんのシールをはったりしていました。リヴは、しょうがい者の人たちでもできる仕事を行っているそうです。

体験したこと

リヴのお仕事体験をしました。白衣を着て、グラムやふくろのチャックをとじたり、板わかめを切ったりしました。作業室に入るためには①マスク②ぼうし③白衣④ゴム手ぶくろが必要でした。手ぶくろには、くふうがしてありしょうどくがしてありました。
むずかしかったのは、グラムです。ちょうどよく、25 g に合わせることがむずかしかったです。ふくろのチャックをしめる機械もおさえる時に、力を使いました。力が弱かったら、ところどころに、すき間があいてしまいました。

クイズ

作業室に入るためには、何が必要でしょうか?
(4つあります)

ヒント
文の中をよく読みましょう。

答え

まとめ・感想

① リヴの板わかめは、鳥取県特産品コンクールで優秀賞を受賞しました。

② しょうがい者の人もシールを張るなどでしょうがい者も働けることがエシカルだと思いました。

③ 板わかめ以外でも活動しています。例は文化伝しょう活動、生産活動、けい発活動などしています。